

7月28日・7月29日
北海道豊富町に集まろう



核のゴミを考える

全国交流会



とき 12年7月28日(土)・7月29日(日)
ところ 豊富町セミナーハウス

シンポジウム ー止めよう地層処分！ー

高レベル放射性廃棄物の地層処分研究は、北海道の幌延町と、岐阜県の瑞浪市で行われています。

幌延町で進められている「深地層研究計画」は1998年11月に、核燃料サイクル機構(現原子力機構)が、それまでの「貯蔵工学センター計画」に変えて、新たに提案したものです。計画は地下500mの立坑3本と水平坑道を作り、核を持ち込まずに研究をすることになっています。

瑞浪市の超深地層研究は、1995年に計画が発表され2001年7月に瑞浪市長が正式に誘致を表明。計画は地下1000mの立坑2本と水平坑道を作り、核を持ち込まずに研究することになっています。しかし、幌延でも瑞浪でも「将来は処分場」の動きが見え隠れしています。

3.11の震災で、原子力発電所は取り返しのつかない大事故をおこしました。危険だから深い地下に埋め捨てるという「核のゴミの地層処分」は、将来の危険まで隠します。

全国交流で幌延と瑞浪が情報を交換し、原発、核のゴミの地層処分を考えましょう

日 程

7月28日(土) 12時30分～受付開始
13時00分～開会・シンポジウム
16時30分～夕食
18時30分～交流会
7月29日(日) 8時00分～朝食
10時頃から 現地見学

豊富町
までの地図



主催 幌延 核のゴミを考える全国交流会実行委員会

連絡先 (申込先) 核廃棄物誘致に反対する道北連絡協議会事務所 (工房レティエ)
天塩郡豊富町福永 FAX 0162-82-1300 TEL 82-1300
申込みはFAXでお願いします。

シンポジウムのご案内

シンポジウム

—止めよう地層処分—

と き 7月28日(土) 13時～

ところ 豊富町民センター

(豊富町西豊富 TEL 0162-82-2112)

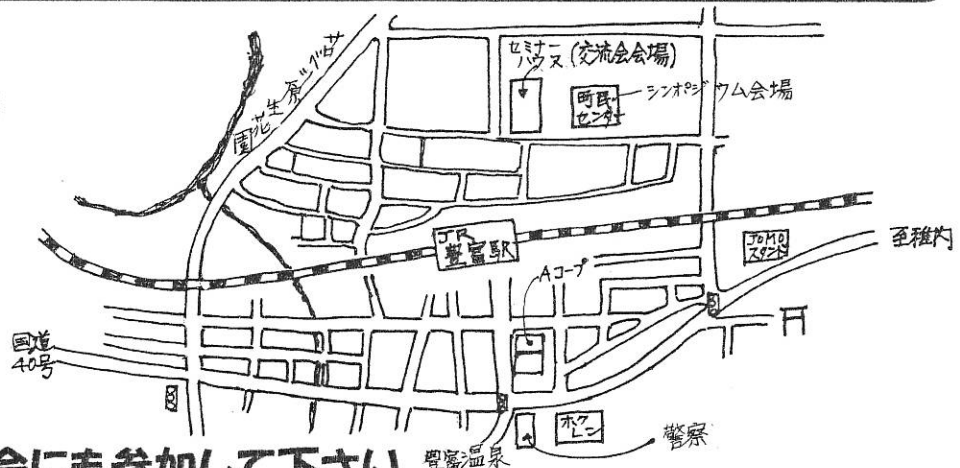
講師 兼松英代(放射能のゴミはいらない!市民ネット・岐阜県代表)

パネラー 鷺見 悟(幌延現地活動家)

斉藤 吉広(稚内北星学園大学教授)

参加料 無料

交流会、講演会
会場までの地図



※全国交流会にも参加して下さい

全国交流会

宿泊料 1人 大人1700円、高校生1100円、小中生800円

協賛金を募集しています。

参加されない方もぜひご協力をお願いします。一口 1000円 何口でも
(郵便振込) 加入者名

核廃物施設誘致に反対する道北連絡協議会 02790-7-23718